

保護者の皆様

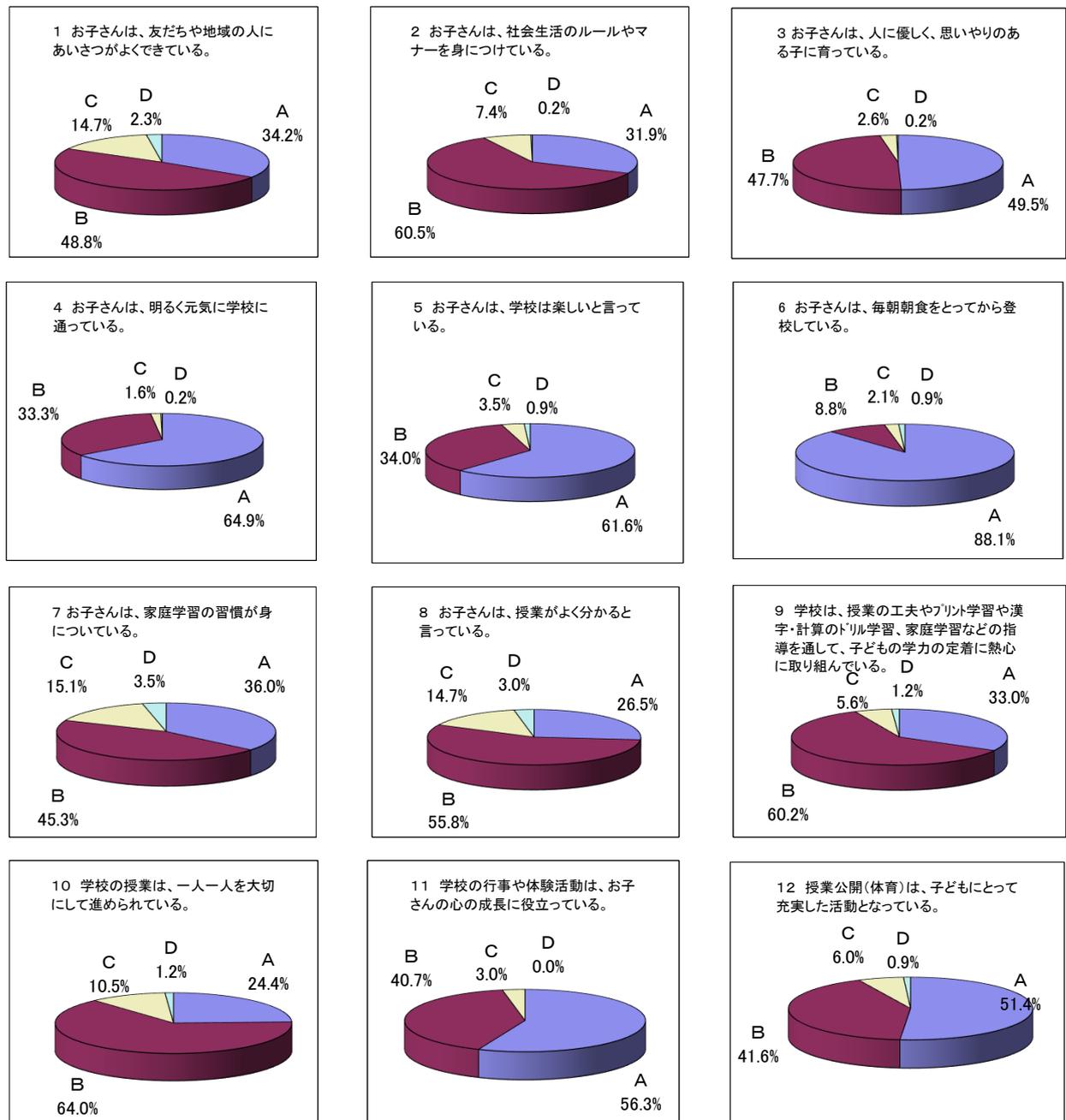
一宮市立萩原小学校
校長 伊藤 基生

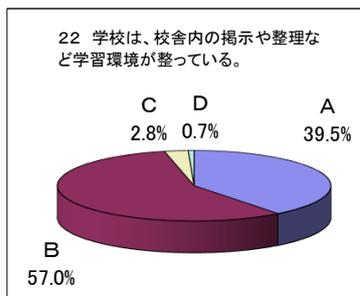
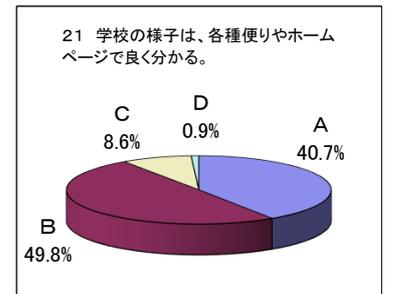
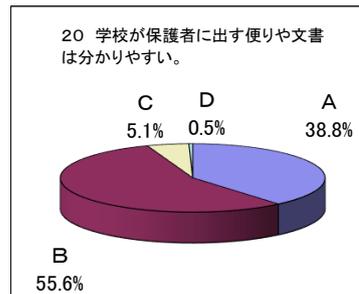
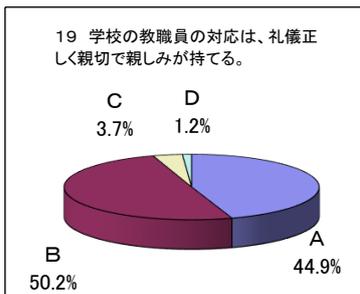
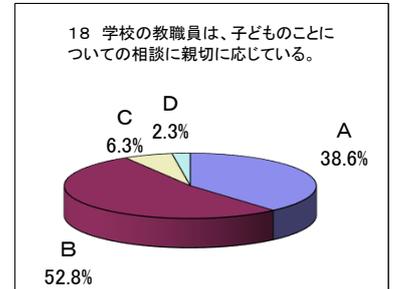
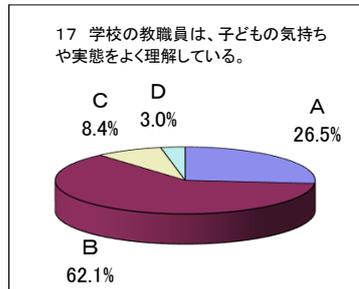
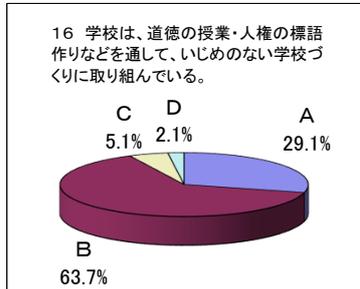
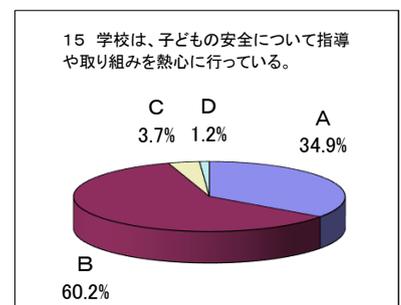
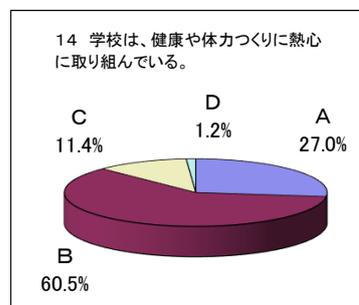
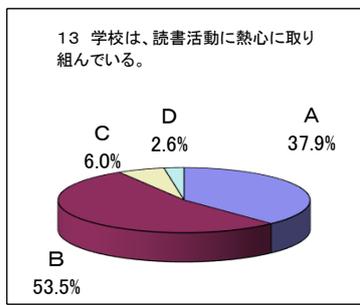
保護者アンケートの結果について

早春の候、皆様方にはますます御清栄のことと存じます。日頃は本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、先日実施しました「教育活動に関するアンケート」の結果をご報告します。お忙しい中、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

A 思う	B どちらかといえば思う	C どちらかといえば思わない	D 思わない
------	--------------	----------------	--------





表計算ソフトの処理により、表とグラフの数値に若干の差異があります。合計が100%でない箇所もあります。ご了承ください。

調査項目中「4おさんは、明るく元気に学校に通っている」の回答では、「A思う」と「Bどちらかといえば思う」を合わせた肯定的な評価の割合が98.2%でした。毎朝、児童は校門や昇降口で元気な挨拶をして、担任は教室で登校する児童を温かく迎えて学校生活の一日を始めています。本年度は、必要な感染症対策を継続しながら、地域や学校の状況を踏まえ、段階的に教育活動の制限を緩和していくようにしました。「11学校の行事や体験活動は、お子さんの心の成長に役立っている」では、AB合わせて97%の回答で、運動会をはじめ校外学習、出前授業など、子どもたちに充実した教育活動を味わわせることができました。一方「8おさんは、授業がよく分かる」と言っている」では、「Cどちらかといえば思わない」「D思わない」を合わせた否定的な評価の割合が17.7%「10学校の授業は一人一人を大切に進められている」ではCD合わせた割合が11.7%でした。この評価を踏まえ、学習規律を見直し、児童一人一人の能力に適した指導ができるように教師の指導力向上に一層努めるとともに、保護者の皆様と連携して家庭における学習習慣の確立を図っていきたく思います。また、ICT環境が整ってきて、児童1人1台のタブレット端末や本年度は電子黒板が導入されたことは、学びをより深め、これまでの授業のやり方を大きく転換させるきっかけになっています。今後もICT教育を推進し、児童の学習への興味・関心を高め、分かりやすい授業や児童の主体的・対話的で深い学びを目指していきます。「16学校は、道徳の授業・人権の標語作りなどを通して、いじめのない学校づくりに取り組んでいる」では、AB合わせて92.8%の評価でした。これからも教育相談やアンケート調査により児童の実態把握、いじめの早期発見、解決及び解決後の見守りに努めていきます。その他、いただいたご意見・ご要望についても、萩原小学校の教育活動を進めていく上での参考にさせていただき、今後も学校と家庭、地域の皆様のご支援・ご協力のもと、信頼される学校づくりに努めていきたく思います。